

(長崎一四一—二〇商第一四三八號)

問 議員選舉規則第二十二條第一項第二號「無能力者ニ非サル女子」ノ範圍ハ民法第十五條及商法第六條ノ規定ニ依リ一種又ハ數種ノ營業ヲ許サレタル者ヲ包含セルモノト解シ差支ナキヤ、差支ナシトセハ之カ取扱方法如何、又民法第十七條ノ規定ニ依リ夫カ代理權實行不可能ノ場合ハ如何ニ取扱フ可キヤ

答 一 議員選舉規則第二十二條第一項第二號「無能力者ニ非サル女子」ノ範圍ハ民法第十五條及商法第六條ノ規定ニ依ル者ヲ包含セルモノト解ス

二 故ニ自ラ代人ヲ選定スルコトヲ得

三 民法第十七條ニ該當スル場合ニハ妻ハ自ラ選任シタル者ヲ代人トシテ選舉權ヲ行使スヘシ

(大阪一四一—三三商第一九九三號)

問 一 議員選舉規則第二十二條第一項第二號「無能力者ニ非サル女子」中ニハ民法第十五條及商法第六條ニ依リ能力者ト看做サレタル妻ヲ包含スルモノトシ此場合ノ妻ハ其代人ヲ夫以外自ラ選任シ得ルヤ

二 未成年者ニシテ民法第六條、商法第六條ニ依リ能力者ト看做サレタル場合ニハ代人ニ依ラス本人ニ於テ選舉權ヲ行ヒ得ルヤ

答 一 民法第十五條、商法第六條ニ依ル妻ハ夫以外ノ代人ヲ自ラ選任シ差支ナシ未成年者ノ妻ハ(一)ニ依ル

二 民法第六條商法第六條ニ依ル未成年者ハ其親權者(親權者カ女子ナル場合ハ更ニ其代人)ヲ以テ代人ト爲スヘシ

(大阪一三—七—二三商第五二八八號)

問 一人ニシテ數個ノ會社ノ取締役トシテ數個ノ商業會議所ノ議員選舉權ヲ有スル法第九條第四項該當者ニ對シ選舉期日ノ衝突又ハ近接等ノ爲メ自ラ選舉權ヲ行使スルコト困難又ハ不可能ナル場合ハ法第十八條第二項及選舉規則第二十二條第二項ノ規定ヲ適用シテ代人選舉ヲ認メラレ度シ

答 法第十八條第二項及選舉規則第二十二條第二項ノ規定ハ法第九條第四項ニ依ル選舉權者ニハ適用ナク從テ右選舉權者ニハ代人選舉ヲ許サス

(福岡縣一三—一一—二〇商第八五六三號)

問 議員選舉規則第二十二條第一項第三號ニ據レハ「無能力者ニ在リテハ親權者、後見人、保佐人、又ハ夫」カ代人トシテ選舉權ヲ行フトアリ若此親權者、後見人、保佐人等カ女子ナル場合ニ於テハ猶ホ代人ヲシテ選舉權ヲ行ヒ得ルモノト解シ差支ナキヤ

答 親權者、後見人、保佐人カ女子ナル時ハ自ラ選舉權ヲ行フコトヲ得サルモ更ニ代人ヲ選定シテ選舉權ヲ行ハシムルコトヲ得ルモノト認ム

(熊本一四—二—一九商第一四三五號)

問 議員選舉規則第二十二條第一項第三號ノ内夫カ未成年者ナル時ハ更ニ商第八五六三號(大正十三年十一月二十六日附)商業會議所議員代人選舉ニ關スル件ノ御通牒ノ趣旨ニ從ヒ更ニ代人ヲ選定シテ選舉權ヲ行ハシムルコトヲ得ルヤ

答 御照會ノ通り取扱ヒ差支ナシ

第二十三條 選舉委員長又ハ投票管理者ハ選舉場ノ秩序ヲ保持シ必要ナル場合ニ於テハ警察官吏ノ處分ヲ請求スルコトヲ得

第二十四條 投票ヲ爲スコトヲ得ル者、選舉委員其ノ他選舉事務ヲ監視シ又ハ選舉事務ニ從事スル者及警察官吏ノ外選舉場ニ入ルコトヲ得ス

第二十五條 選舉委員ハ其ノ決議ニ依リ、投票管理者ハ立會人ノ意見ヲ聞キ投票ヲ爲スコトヲ得サル者ノ投票ヲ拒ムコトヲ得

第二十六條 選舉場ニ於テ演說、討論ヲ爲シ若ハ喧嘩ニ涉リ又ハ投票ニ關シ協議、勸誘ヲ爲シ其ノ他選舉場ノ秩序ヲ紊ル者アルトキハ選舉委員長ハ之ヲ制止シ命ニ從ハサルトキハ之ヲ選舉場外ニ退出セシムヘシ

前項ニ依リ退出セシメラレタル者ハ最後ニ至リ投票ヲ爲スコトヲ得但シ選舉場閉鎖ノ後ハ此ノ限ニ在ラス

第二十七條 投票ノ效力ハ選舉委員之ヲ議決ス可同數ナルトキハ選舉委員長之ヲ決ス

第二十八條 有效投票ノ最多數ヲ得タル者ヲ以テ當選者トス但シ定款ニ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外投票ニ記載スヘキ被選舉人ノ數ヲ選舉權者又ハ議員選舉人ノ數ニ乘シ選舉スヘキ議員ノ數ヲ以テ之ヲ除シテ得タル數ノ七分ノ一以上ノ得票アルコトヲ要ス

當選者ニシテ當選ヲ辭シ若ハ死亡シタルトキ、被選舉權ヲ有セサル爲當選無効ト爲リタルトキ又ハ商工大臣ノ命ニ依リ當選ヲ取消サレタルトキハ前項ノ得票ニシテ當選者ト爲ラサリシ者ノ中ニ就キ得票ノ順位ニ依リ之ヲ補充ス

本條ニ依リ當選者ヲ定ムルニ當リ得票同數ナルトキハ年長者ヲ取り年齡ニ依リ難キトキハ抽籤ヲ以テ其ノ順ヲ定ム

第二十九條 選舉終了シタルトキハ選舉委員長ハ直ニ其ノ結果ヲ地方長官ニ報告スヘシ

第三十條 選舉委員長ハ選舉ニ關スル顛末ヲ記載シ選舉委員ノ連署シタル選舉記録二本ヲ作り一本ヲ地方長官ニ差出シ一本ハ投票ヲ添ヘ之ヲ商業會議所ニ交付スヘシ

前項ノ選舉記録及投票ハ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ但シ投票ハ有効無効ニ區別シテ之ヲ保存スヘシ

第三十一條 當選者定マリタルトキハ地方長官ハ直ニ之ヲ當選者ニ告知スヘシ

第三十二條 當選者當選ヲ辭セムトスルトキハ其ノ事由ヲ具シ當選ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ十日以内ニ之ヲ地方長官ニ申出ツヘシ

一人ニシテ二以上ノ階級、選舉區又ハ業種ノ選舉ニ當選シタルトキハ最後ニ當選ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ十日以内ニ何レノ當選ニ應スヘキカヲ申出ツヘシ其ノ申出ナキトキハ地方長官其ノ當選ノ階級、選舉區又ハ業種ヲ定ム

(東京府一四一—一九商第二〇六一號)

問一 議員選舉規則第三十二條ニ規定セル「當選ノ告知ヲ受ケタル日」ハ當選者ニ依リテ異ナルカ同第三十四條ノ當選確定ノ時期ハ右ノ結果トシテ當選者各別ニ定マルヘキモノナリヤ

答一 然リ

二 議員選舉規則第三十二條ノ「告知ヲ受ケタル日ヨリ十日以内」トハ「受ケタル日ヨリ起算シテ十日以内」ノ意ナリヤ

三 同條十日經過前ニ正式ニ地方長官ニ對シ當選承諾ノ申出ヲ爲シタル者ハ十日經過ヲ待タズシテ當選確定スルヤ

四 議員改選後ノ役員選舉ハ議員全部ノ當選確定後行フヘキモノナリヤ

五 東京商業會議所定款第二十七條ニ依レハ「役員ハ毎議員改選期ニ於テ當選議員確定シタル後十日以内ニ之ヲ改選ス」トアリ「右十日以内」トハ何時ヨリ之ヲ起算スヘキヤ

答一 然リ

二 告知ヲ受ケタル日ノ翌日ヨリ起算シ十日以内ノ意ト解ス

三 否、十日ヲ經過シテ後確定スルモノト解ス

四 當該商業會議所ノ定款ニ依リ議員總會ノ定足數ヲ充タスニ足ル議員ノ當選確定シタル時ハ役員選舉ヲ行フコトヲ得ヘキモノト解ス

五 同所定款第三十六條第一項ニ定ムル總會定足數即チ議員三分ノ一(定款所定ノ議員定數ノ三分ノ一)當選確定アリタル日ノ翌日ヨリ起算シテ十日以内ト解ス

第三十三條 當選者ナキトキハ地方長官ハ更ニ選舉ヲ行ハシメ當選者選舉スヘキ議員ノ數ニ達セサルトキハ其ノ不足ノ員數ニ對シ選舉ヲ行ハシムヘシ

(知多一四一—三〇商局第一八〇號)

問 議員選舉規則第三十二條ニ依リ當選者ノ一人當選ノ辭シ議員ニ一人ノ缺員ヲ生シタル場合ニ於テモ同第三十三條後段ヲ適用シ此一人ノ不足數ニ對シ更ニ選舉ヲ行ハサルヘカラサルヤ

答一 當選者カ當選ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ十日以内(告知ヲ受ケタル日ノ翌日ヨリ起算シテ十日以内)ニ當選ヲ辭シタルトキハ法定ノ得票アリ

タル次點者ヲ繰上ケテ當選者トス

二 右十日ヲ經過シタル後辭任シタル場合(議員ノ當選確定後ナルヲ以テ)ハ補缺選舉ヲ行フヘシ

第三十四條 第三十二條ニ依リ當選確定シタルトキハ地方長官ハ直ニ其ノ旨ヲ當選者ニ告知スヘシ

當選者ノ氏名又ハ名稱ハ地方長官之ヲ告示且之ヲ商業會議所ニ通知スヘシ

法人議員ニ當選シタルトキハ當選確定ノ日ヨリ十日以内ニ代表者ノ氏名、其ノ法人ニ於ケル地位、住所及出生ノ年月日ヲ商業會議所ニ届出ツヘシ代表者變更ノ場合亦同シ

第三十五條 左ノ各號ニ該當スル者ハ三十圓以下ノ罰金ニ處ス

一 詐偽ノ方法ヲ以テ選舉權者名簿ニ登錄セラレタル者

二 選舉委員、投票管理者又ハ立會人ニシテ正當ノ事由ナク本令ニ定メタル義務ヲ缺キタル者

第三十六條 選舉ノ前後ヲ問ハス左ノ各號ニ該當スル所爲アル者ハ刑法ニ規定アル場合ヲ除クノ外二月以下ノ禁錮ニ處シ又ハ五十圓以下ノ罰金ニ處ス

一 選舉ニ關シ直接又ハ間接ニ金錢、物品、手形其ノ他ノ利益若ハ公私ノ職務ヲ選舉權者、議員選舉人、代人又ハ選舉運動者ニ供與シ又ハ供與セムコトヲ申込ミタル者又ハ供與若ハ申込ヲ承諾セムコトヲ周旋勸誘シタル者並與供ヲ受ケ若ハ申込ヲ承諾シタル者

二 選舉ニ關シ酒食、遊覽等其ノ方法及名義ノ何タルヲ問ハス人ヲ饗應接待シ又ハ饗應接待ヲ受ケタル者又ハ選舉場ニ往復スル爲車馬ノ類ヲ供給シ及其ノ供給ヲ受ケタル者並此等ノ約束ヲ受ケタル者

三 選舉場ニ於テ正當ノ事由ナクシテ選舉權者、議員選舉人ノ投票ニ關涉シ又ハ被選舉人ノ氏名又ハ名稱ヲ認知フルノ方法ヲ行ヒタル者

第三十七條 左ノ各號ニ該當スル所爲アル者ハ刑法ニ規定アル場合ヲ除クノ外二月以下ノ禁錮ニ處ス

一 詐偽ノ方法ヲ以テ投票ヲ爲シタル者

附錄商業會議所議員選舉規則

- 二 選舉權者、議員選舉人又ハ代人ニ對シ往來ノ便ヲ妨ケ又ハ詐僞ノ手段ヲ以テ選舉權ノ行使ヲ妨害シ若ハ投票ヲ爲サシメタル者
- 三 選舉委員、投票管理者、立會人其ノ他選舉事務ヲ監視シ又ハ選舉事務ニ關係アル者ニシテ選舉權者、議員選舉人又ハ代人ノ投票シタル被選舉人ノ氏名又ハ名稱ニ付眞僞ニ拘ラス之ヲ表示シタル者
- 四 選舉ニ關シ選舉權者、議員選舉人又ハ代人ニ暴行脅迫ヲ加ヘ若ハ之ヲ拐引シタル者
- 五 選舉委員、投票管理者、立會人其ノ他選舉事務ヲ監視シ又ハ選舉事務ニ關係アル者ニ暴行脅迫ヲ加ヘ又ハ運動場ヲ騷擾シ又ハ投票、投票函其ノ他關係書類ヲ扣留、毀壞、奪取シタル者
- 第三十八條 當選者其ノ選舉ニ關スル犯罪ニ依リ刑ニ處セラレタルトキハ商工大臣ハ其ノ當選ヲ取消スヘシ
- 第三十九條 本令中議員選舉ニ關スル規定ハ議員選舉人ノ選舉ニ之ヲ準用ス
- 第四十條 商業會議所法第五十條第一項ニ依リ議員ノ選舉ヲ行ハムトスルトキハ議員ノ定數、選舉方法其ノ他選舉ニ關スル規定ノ認可ヲ受ケタル日ノ現在ニ依リ選舉權者名簿ヲ調製スヘシ

商業會議所法參考法規

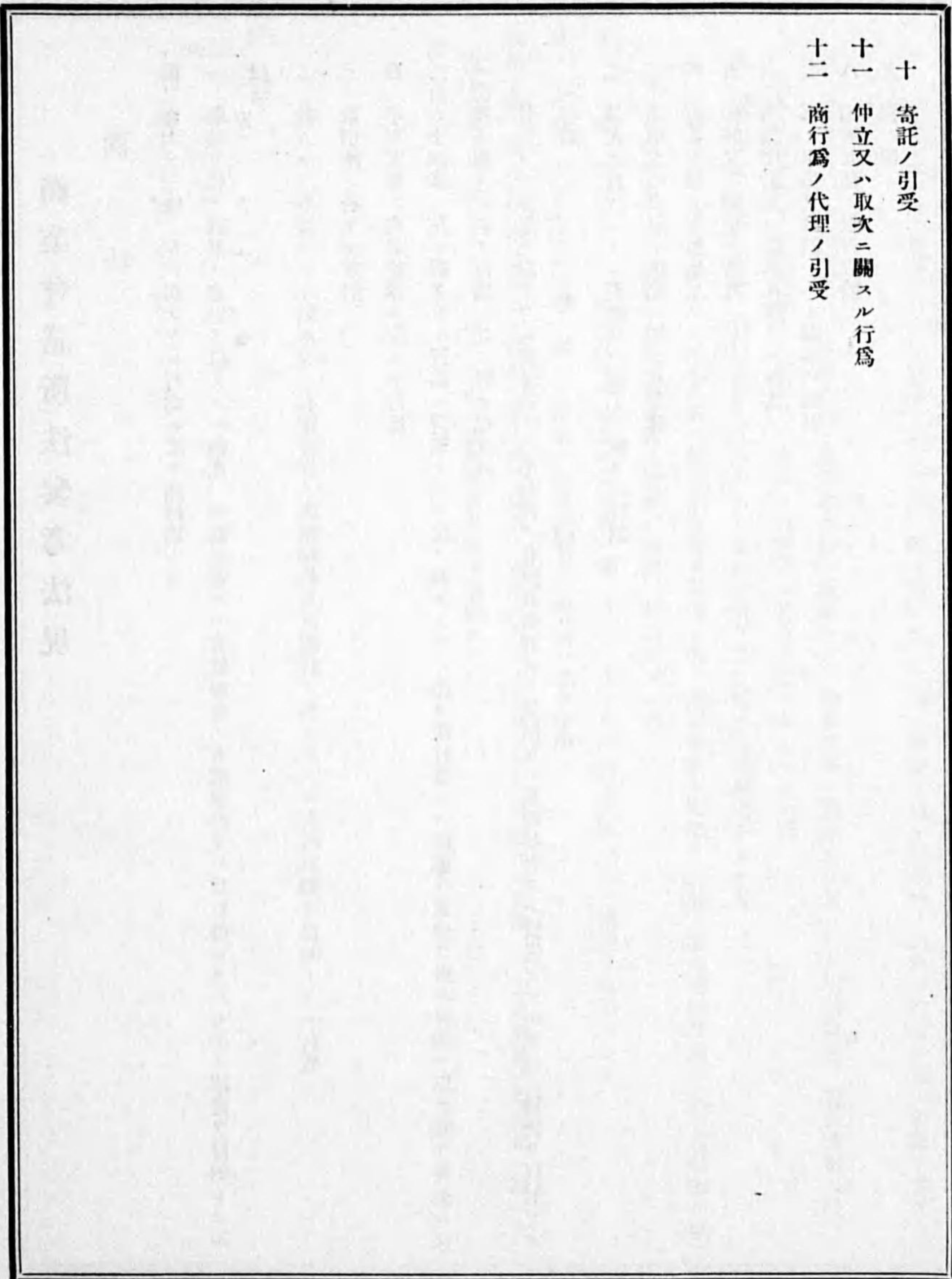
商法

- 第二百六十三條 左ニ掲ケタル行爲ハ之ヲ商行爲トス
- 一 利益ヲ得テ讓渡ス意思ヲ以テスル動産、不動産若クハ有價證券ノ有價取得又ハ其取得シタルモノノ讓渡ヲ目的トスル行爲
 - 二 他人ヨリ取得スヘキ動産又ハ有價證券ノ供給契約及其履行ノ爲メニスル有價取得ヲ目的トスル行爲
 - 三 取引所ニ於ケル取引
 - 四 手形其他ノ商業證券ニ關スル行爲
- 第二百六十四條 左ニ掲ケタル行爲ハ營業トシテ之ヲ爲ストキハ之ヲ商行爲トス但專ラ貸金ヲ得ル目的ヲ以テ物ヲ製造シ又ハ勞務ニ服スル者ノ行爲ハ此ノ限ニ在ラス
- 一 貸貸スル意思ヲ以テスル動産若クハ不動産ノ有價取得若クハ貸借又ハ其取得若クハ貸借シタルモノノ貸貸ヲ目的トスル行爲
 - 二 他人ノ爲メニスル製造又ハ加工ニ關スル行爲
 - 三 電氣又ハ瓦斯ノ供給ニ關スル行爲
 - 四 運送ニ關スル行爲
 - 五 作業又ハ勞務ノ請負
 - 六 出版印刷又ハ撮影ニ關スル行爲
 - 七 客ノ來集ヲ目的トスル場屋ノ取引
 - 八 兩替其他ノ銀行取引
 - 九 保險

十 寄託ノ引受

十一 仲立又ハ取次ニ關スル行爲

十二 商行爲ノ代理ノ引受



昭和四年二月六日印刷
昭和四年二月八日發行

【定價七十錢】

商工省商務局編纂

發行者 藤田謙一
東京市麴町區有樂町一丁目一番地
東京商工會議所

印刷者 篠倉政一
東京市京橋區新湊町二丁目七番地

印刷所 第一印刷所
東京市京橋區新湊町二丁目七番地
電話京橋(56)三〇六〇番

中華民國二十九年

一月一日

...

...

...

...

...

商工咨商會報

【第...號】

中華民國二十九年一月一日

14.8
23

終